

市史刊行物の在り方について（諮問）

1 本市ホームページ記載の現在の内容

(1) 茅ヶ崎市史ブックレット

市史編さん事業の成果を、より多くの皆様になるべく早くまた手軽に楽しんでいただけるよう、興味あるテーマを採り上げ、読みやすい文章と楽しい編集によるシリーズとして刊行しています。

(2) ヒストリアちがさき

市史編さん事業で蓄積した研究成果をわかりやすく、より多くの皆様へと還元する目的で編集・刊行しています。

(3) 茅ヶ崎市史史料集

市民にとって貴重な史料であり、また、全国的にも歴史的価値が高い日記等を、史料集として刊行します。

2 修正案

(1) 茅ヶ崎市史ブックレット

目的	市史を手軽に学ぶことができる機会の提供
主なターゲット	市民
特徴	・ 特定テーマについて深く知ることができる ・ 難易度は低く、中学生や高校生を始め、誰もが読みやすく、理解しやすい
刊行頻度	不定期

(2) ヒストリアちがさき

目的	市史を広く知ることができる機会の提供
主なターゲット	市民及び研究者
特徴	・ 市史編さん事業の成果を知ることができる ・ 誰もが茅ヶ崎の歴史に関する論文や研究成果を発表できる
刊行頻度	基本的には1年に1回

(3) 茅ヶ崎市史史料集

目的	市史史料と地域の歴史を、知ることができる機会の提供
主なターゲット	市民及び研究者
特徴	・ 歴史的価値のある文書、日記などの^{ほんこく}翻刻資料を読むことができる ・ 史料の原本にあたらずともその内容を知ることができる ・ 地域の歴史史料として後世に伝える役割を持つ
刊行頻度	不定期